

## めだかを飼おう！

めだかはとても飼いやすい魚です。

右下の写真のような容器と水があれば飼うことができます。

下の写真は実際にめだかを飼っている容器ですが、エアープ

も使っていません。水温計と、魚の隠れ家になる「ホテイア

オイ（ホテイ草）」を入れてありますが、なくても大丈夫です。



夜桜めだか



容器の大きさは、水の量が多いほど、水質が安定するので飼いやすいです。小さい容器

のほうがラクそうに思えますが、すぐに水が汚れてしまいます。小さい容器の場合、水替え

をたくさんしないとめだかは生きていけません。

## 水替えについて

水が汚れていたり、ずっと水を替えていなかったりしたときには、半分程度の水を替えて

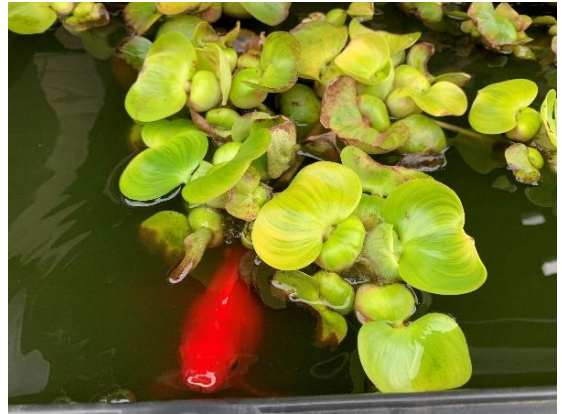
ください。一週間に一度程度の水替えをおススメします。水道水を使うときは、必ずカル

キぬきしてください。水道水に含まれる塩素はめだかにダメージを与えます。バケツなどに水をくんで、太陽に6時間～24時間あてると塩素がぬけます。時間がなくすぐに水を替えたいときは、市販の中和剤を使いますが、固体よりも液体の中和剤のほうが使いやすいです。



## めだかクイズ

Q1 右の写真の水草の名前はなにでしょう。



写っている魚は金魚（琉金）です

答え

Q2 水替えて水道水を使うとき、何をしなくてはならないか？

- ① 水を温める。
- ② 水の中の塩素をぬく。
- ③ 水を冷やす。

答え

Q3 めだかを飼う容器はどのような容器のほうが飼いやすいか？

- ① 小さい容器。
- ② 大きい容器。

答え

## めだかクイズ 答え

Q1 <sup>みぎ</sup> <sup>しゃしん</sup> <sup>みずくさ</sup> <sup>なまえ</sup> 右の写真の水草の名前はなにでしょう。

正解・・・ホテイアオイ（ホテイ草）

ホテイアオイは<sup>すいめん</sup> <sup>う</sup> <sup>みずくさ</sup> 水面に浮く水草なので<sup>ひかげ</sup> 日陰をつくり、<sup>なつ</sup> <sup>つよ</sup> <sup>ひざ</sup> 夏の強い日差しからめ<sup>まも</sup> だかを守ってくれます。



また、ホテイアオイは<sup>した</sup> <sup>くろ</sup> <sup>なが</sup> <sup>ね</sup> 下に黒くて長い根がついています。その根にめだかが<sup>たまご</sup> 卵をつけたりします。

ホテイアオイは<sup>みなみ</sup> <sup>げんざん</sup> <sup>がいらいせいぶつ</sup> <sup>かわ</sup> <sup>す</sup> <sup>だいはんしょく</sup> 南アメリカ原産の外来生物です。川などに捨てると大繁殖してしまい<sup>しゃかいもんだい</sup> 社会問題にもなっています。<sup>ぜったい</sup> <sup>かわ</sup> <sup>すて</sup> 絶対に川などに捨てないでください。

Q2 <sup>みずか</sup> <sup>すいどうすい</sup> <sup>つか</sup> <sup>なに</sup> 水替えて水道水を使うとき、何をしなくてはならないか？

正解・・・② 水の中の塩素をぬく。

<sup>い</sup> <sup>とみず</sup> <sup>かわ</sup> <sup>みず</sup> <sup>えんそ</sup> <sup>はい</sup> 井戸水や川の水には塩素が入っていませんが、<sup>すいじつ</sup> 水質がわかっていない場合は<sup>ばあい</sup> <sup>つか</sup> 使わないほうがよいでしょう。

Q3 <sup>か</sup> <sup>ようき</sup> <sup>ようき</sup> <sup>か</sup> めだかを飼う容器はどのような容器のほうが飼いやすいか？

正解・・・② 大きい容器。

めだかは<sup>そと</sup> <sup>か</sup> 外で飼うことができますし、<sup>たいよう</sup> <sup>あ</sup> 太陽をたっぷり浴びたほうが<sup>けんこうてき</sup> 健康的なめだかになります。<sup>にわ</sup> 庭やベランダ、<sup>おくじょう</sup> 屋上などでメダカを飼っている人も<sup>ひと</sup> <sup>おおぜい</sup> 大勢います。家の中<sup>いえ</sup> <sup>なか</sup> で<sup>しいく</sup> 飼育できなかつたら、<sup>そと</sup> 外でチャレンジしてみてください。

